



YAMAHA

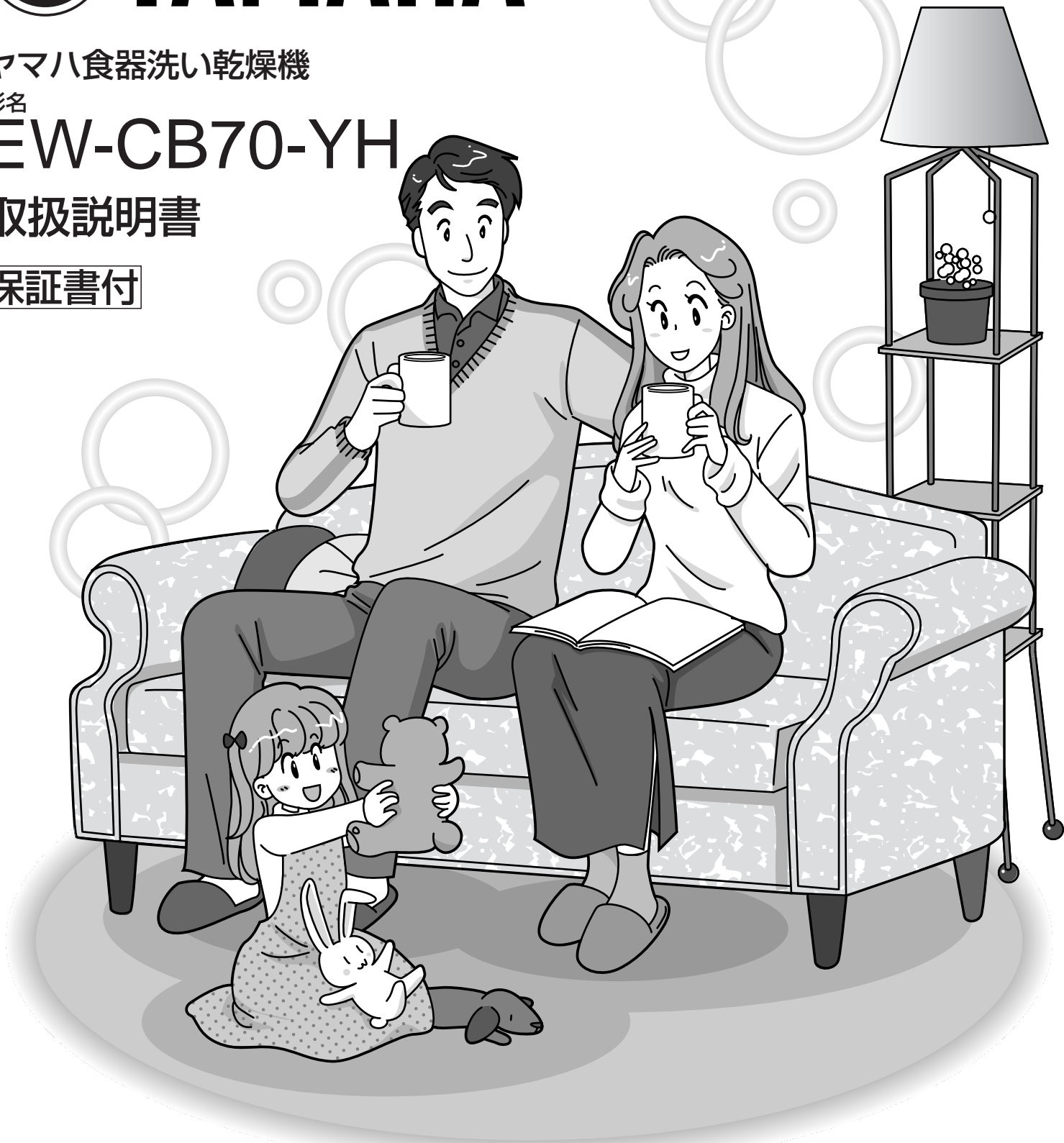
ヤマハ食器洗い乾燥機

形名

EW-CB70-YH

取扱説明書

保証書付



このたびは、ヤマハ食器洗い乾燥機「EW-CB70-YH」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前には、必ずこの説明書と35ページの保証書をお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと、常にお読みいただけるように、身近に保管してください。
- 保証書は必ず「販売店名、購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りいただき、大切に保管してください。
- ご使用いただいているお客さまが変わられる場合は、取扱説明書と保証書を確実にお渡してください。
- この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。業務用でのご使用は避けてください。

可変ピッチかごだから 我家の食器に ジャストフィット

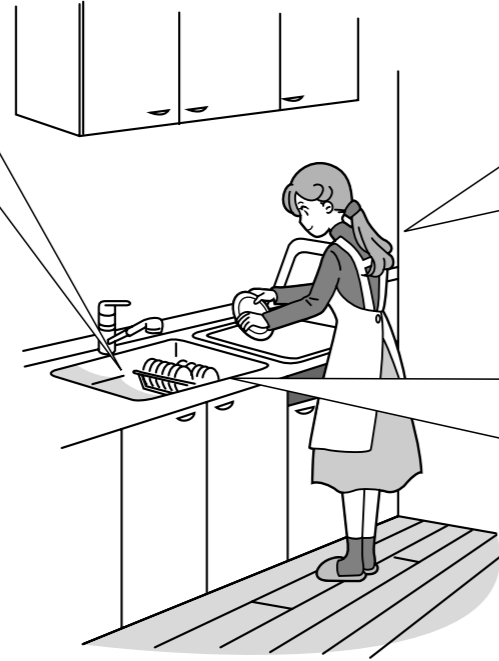
- 大人/小人用の大/小食器も、無理なくむだなく収納できます。

ドライキープ^{P11}も 選べるから省エネ配慮 でかしく乾燥

- 120分間のドライキープで電気代を節約しながら、庫内もカラッと仕上げます。

「予約」を使って快適生活

- 液晶表示で「1~6時間後運転スタート」をわかりやすく設定できます。
- 深夜電力契約を利用すれば、電気代がお得になります。
- 食後の家族団らんの一時を、運転音でさまたげません。



トップオープン式だから こんなに使いやすい

- シンクのすぐ横で食器を出し入れできます。
- 床に残さいや水が落ちる心配がありません。
- ふたを閉じれば上を水きりスペースとして使えます。

分割かごだから 食器の出し入れが楽々

- シンク内で食器をセットしてまとめて洗浄槽へ。
- 洗浄後もまとめて取り出せます。食器棚まで運ぶときにも便利です。

液晶表示で親切&便利

- 残り時間表示で、運転終了時間がわかります。
- ステップ表示で進行中の行程がわかります。
- もしもの時のエラー表示もわかりやすく表示します。

食器の量や汚れ具合によって、4つのコースが選べます。 **P13**

※「標準」「念入り」「乾燥」コースの3つのコースで「1~6時間後運転スタート」の予約運転ができます。

標準コース

- 食後すぐに洗うとき
- 洗いと乾燥をしたいとき



「洗い」から「乾燥」まで運転時間約59分

念入りコース

- しつこい汚れや食後時間がたったとき
- 洗いと乾燥をしたいとき



「洗い」から「乾燥」まで運転時間約73分

速洗コース

- 少量の食器(約3人分まで)を短時間で洗いたいとき
- 食器量が多く、連続して洗いたいとき



(**P21**) 「速洗コースで連続洗いをするとき」
最後のすすぎ湯を続けて次の洗いに再利用するので、水道代が節約できます。

「乾燥」行程がないので、電気代が節約できます。

*あらかじめ前処理 **P24~25** が必要です。

*洗える食器量は1回につき3人分までです。

*「洗い」「すすぎ」のみで乾燥はしません。

「洗い」「すすぎ」のみ運転時間約10分

乾燥コース

- 手洗した食器を乾燥するとき
- 食器をあたためるとき



「乾燥」のみ運転時間約70分

安全のために必ずお守りください……………	4~7
各部のなまえとはたらき……………	8~9
本体/洗浄槽内/かご/ふたの開閉/洗剤について	
操作部のなまえとはたらき……………	10~11
コース記憶/誤った操作をしたときのブザー音/ 終了ブザー音を消したいとき・再び終了ブザー音を鳴らせるには/ ドライキープとは	
さあ、使いはじめましょう……………	12~13
運転前の準備/食器を入れる前に/前処理をする/食器を入れる/ 運転する/あとしまつ	
入れてはいけないもの……………	13

食器を入れる……………	14~15
食器の入れ方のポイント……………	16~17
可変ピッチ部の使い方/入れ方のコツ/ こんな入れ方では洗えません/いろいろな食器のセット	

運転する	
洗い・すすぎ・乾燥をする …「標準」「念入」コース…	18~19
洗い・すすぎだけをする …「速洗」コース ……	20
「速洗」コースで連続洗いをするとき ……	21
乾燥だけをする …「乾燥」コース ……	22
予約して運転するとき……………	23
前処理のしかた……………	24~25
所要時間のめやす……………	26
あとしまつ……………	27
お手入れ(月に1回程度)……………	27~30

故障かな?と思ったら……………	31~33
仕上がりが悪いときは/ 停電・凍結・断水したときは/ 修理などを依頼される前に/ こんな表示が出たら(ブザー音が鳴り続けます)	
保証とアフターサービス……………	34
仕様……………	34
保証書……………	35
お客様センターのご案内……………	裏表紙

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	--

■図記号の意味は次のとおりです。

禁止	分解禁止	接触禁止
水かけ禁止	火気禁止	指示を守る
高温注意 (本体表示)	感電注意 (本体表示)	指を挟まれないよう注意 (本体表示)

●お客様チェック欄は内容確認用としてご利用ください。(例)

警告

<input type="checkbox"/> 改造はしない お客様ご自身で、分解・修理しない <p>●火災・感電・けがの原因になります。</p>	<input type="checkbox"/> 操作部・電源スイッチ周辺には水をかけたりしない <p>●感電や火災の原因になります。 操作部・電源スイッチ P8</p>
<input type="checkbox"/> 幼児が中に入らないように注意する <p>中からふたは開きませんので、閉じ込められてしまいます。 ●使用後は必ずふたを閉めてください。</p>	<input type="checkbox"/> 洗浄槽内に注水するときは ●電源スイッチを切らない (万一洗浄槽内に規定以上の水が溜まっても、自動排水機能がはたらきません。) ●10リットル以上入れない (10リットルの水位のめやすは、食器かご下部が水(湯)につからない程度) <p>●水漏れや感電、電気部品の故障の原因になります。</p>

警告

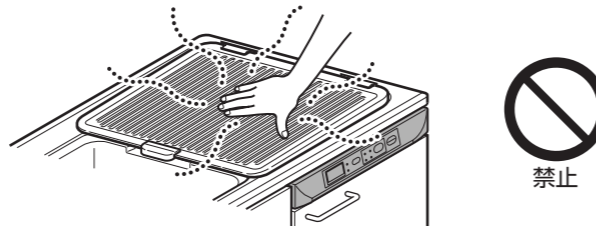
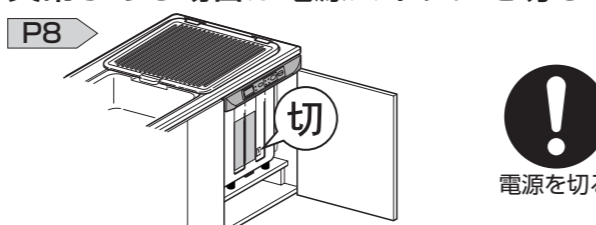
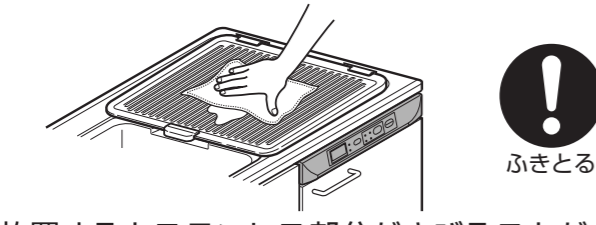

<input type="checkbox"/> 運転中や運転終了後30分間は残さいフィルター等に触らない <p>●やけどをするおそれがあります。</p>	<input type="checkbox"/> 火気や揮発性の引火物は近づけない 火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの引火物を近づけない。 <p>●変形・火災の原因になります。</p>
<input type="checkbox"/> なべやボールなどは必ず下向きにセットする(洗浄水がたまらない向き) <p>●火災・感電・水もれの原因。 洗浄水がなべやボールの中にたまると水面が下がって、ヒーターが空だきになり、洗浄槽が溶ける恐れがあります。</p>	

注意

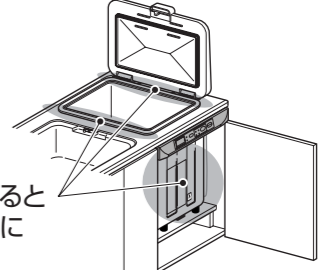
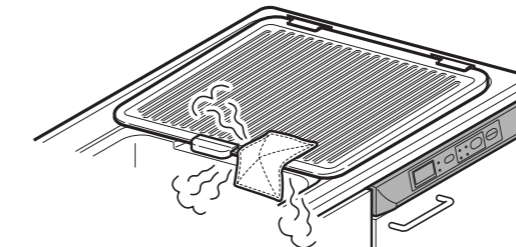
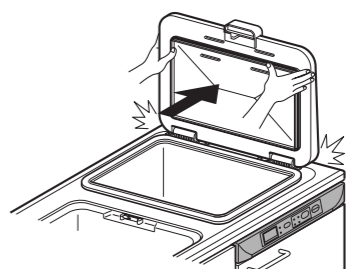
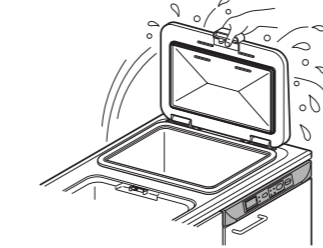
<input type="checkbox"/> 運転中、排気口付近に近づかない <p>●蒸気・温風が出るのでやけどをするおそれがあります。</p>	<input type="checkbox"/> 運転中は、ふたを開けない <p>●高温の蒸気が出てやけどの原因。 洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをすることがあります。</p>
<input type="checkbox"/> ふたに重いものや熱いものはのせない <p>●変形や破損の原因になります。 ※80℃以上のものはのせないでください。</p>	<input type="checkbox"/> 食器洗浄・乾燥以外の用途に使わない ペット用食器等は洗わない <p>●火災・故障の原因になります。</p>

安全のために必ずお守りください (つづき)

⚠ 注意

<p><input type="checkbox"/> お子さまだけで使わない</p>  <p>● 思わぬ事故を起こすおそれがあります。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転中はふた上面に長時間触れない</p>  <p>● 低温やけどをすることがあります。</p>
<p><input type="checkbox"/> ふたに手をはさまない</p>  <p>● けがの原因になります。</p>	<p><input type="checkbox"/> ふた上面に生鮮食品等を置いたまま運転しない。</p>  <p>● 加熱により鮮度が落ちることがあります。</p>
<p><input type="checkbox"/> 食器の取り出し、残さいフィルター等の掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う</p>  <p>● やけどをするおそれがあります。</p>	<p><input type="checkbox"/> 煙が出る、変なにおいがするなど異常がある場合は電源スイッチを切る</p> <p>P8</p>  <p>● 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。 お買求めの販売店に、点検・修理をご依頼ください。</p>
<p><input type="checkbox"/> ふたの上に洗剤・漂白剤・調味料等が付着したときはふきとる</p>  <p>● 放置するとステンレス部分がさびることがあります。</p>	<p><input type="checkbox"/> 専用洗剤以外は絶対に使わない</p>  <p>● 一般の台所用洗剤では泡が異常に発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。 ※漂白剤は使えません。(さび、故障の原因)</p>

お願い

<p><input type="checkbox"/> 70℃以上のお湯は通さない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 商品の寿命を短くします。 ● 卵などのタンパク質が固まって洗浄できなくなります。 	<p><input type="checkbox"/> 磁石を近づけない</p>  <p>● 誤動作する原因になります。</p>
<p><input type="checkbox"/> 排気口はふさがない</p>  <p>● 乾燥仕上がりが悪くなります。</p>	<p><input type="checkbox"/> 開いたふたに強い力を加えない</p>  <p>● 変形や破損の原因になります。</p>
<p><input type="checkbox"/> ふた上面に水が溜まった状態でふたを開かない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 水が飛びはねる場合があります。 ● 水が溜まっている場合はふき取ってください。 	<p><input type="checkbox"/> 下記の場合は専用洗剤を入れて「標準」コースを運転してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● においの発生をおさえます。 <ul style="list-style-type: none"> ・初めてお使いになるとき ・「乾燥」コースを連続で使用したとき ・長期間使用しなかったとき <p>※長期間とはおおよそ1ヶ月間です。 ※専用洗剤は付属の計量スプーンで1杯入れてください。</p>
<p><input type="checkbox"/> 1℃以下の室温で使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 凍結した状態では運転できません。 (P32「停電・凍結・断水したときは」) 	

各部のなまえとはたらき

本体

ハンドル
ふた
洗淨槽
ネジカバー
操作部 P10~11
扉

排気口
※乾燥のはじめに高温の蒸気が出ますので気をつけてください。

電源スイッチ
●電源を入れるときに操作する。
※長期間使用しない場合以外は電源を「入」のままにしてください。
※「切」にするときは、必ず止水栓（キャビネット内）を閉めてください。P12
(万一洗淨槽内に規定以上の水が溜まっても、自動排水機能がはたらきません。)

※(予約)、(速洗)、(強洗)の枠内側に白く見える部分がありますが表面の保護シートです。なので異常ではありません。(保護シートは、はがしてもご使用できます。)

洗淨槽内

下ノズル(大)
下ノズル(小)
横ノズル
給水口 洗剤入れ
残さいフィルター
ヒーターガード
手前側

かご

●上かご
●中かご
●下かご

とって
上かごと中かごの納まり(2カ所)
中かごと下かごの納まり(4カ所)

可変ピッチ部 P16
小物入れ

ふたの開閉

開きかた

1 ハンドルを「ひらく」の位置にする
●運転中は自動的に一時停止の状態になります。

2 ふたを持ち上げる

閉じかた

1 ふたを閉じる

2 ハンドルを「<とじる」の位置にする
●一時停止状態のときは(強洗)を押すと運転を続けます。

取りはずし 取り付け

1 ふたを開いた状態で持ち上げる

2 みぞに合わせてふたをはめ込む(2カ所)

洗剤について

付属品

- 専用洗剤 (100g) 1袋 計量スプーンつき

お願い

- 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。一般の台所用洗剤では、泡が異常発生して正しく動作しません。

■専用洗剤の追加購入について

- お買い上げの販売店または電気店でお求めください。(価格は、2002年2月現在)
- 「ハイウォッシュ A」
(形名：N-HS80A) 800g入
希望小売価格 980円(税別)
- フリーダイヤル(通話料無料)にてご注文方法
- 受付時間 **9:00~17:00**
- 電話番号 **0120-003925**(東京出荷)
- ティーポール(株)「ハイウォッシュ」係
- 電話番号 **0120-063480**(大阪出荷)
- 丸山サービス(株)「ハイウォッシュ」係
- ※詳細はフリーダイヤルにてご確認ください。

ご使用前に各部のなまえとはたらき

操作部のなまえとはたらき

表示部



残り時間表示

- 選んだコースの所要時間(めやす)を表示します。スタートすると残り時間を表示します。
- ※所要時間のめやす **P26**
初回の所要時間は工場出荷時に設定しているため、使用時の水圧、給湯温度、室温、食器・洗浄槽の温度により、所要時間が合わない場合があります。(次回からは、その前にご使用した時の所要時間を表示します。)
- ※乾燥行程前に残り時間の修正をすることがあります。
- 「予約」コースの待機時に、運転スタートするまでの残り時間を表示します。

ステップ表示

- 選んだコースの運転行程を表示します。進行中の行程が点滅します。

ランプの見かた ○ 消灯 ● 点灯 ● 点滅



高温注意ランプ

- 庫内が60℃以上のときは点灯して高温注意をお知らせします。
- ※運転中に一時停止したとき、庫内が60℃以上あると点灯します。
- ※運転終了後、30分間点灯します。30分以降は庫内が60℃以下になれば消灯します。

ふた開ランプ

- 次の場合に点灯します。
 - ・ハンドルが「◀とじる」の位置にないときに(スタート)を押したとき
 - ・運転中にふたを開いたとき
 - ・「速洗」コースの連続運転待機時の10分間に、ふたが開いている(またはハンドルが「ひらく▶」の位置にある)とき
- ※ハンドルが「◀とじる」の位置にないと作動しません。その場合、ふた開ランプとブザー音「ピピピ」でお知らせします。ハンドルが確実にロックされているか確認してください。

予約

- 何時間後に運転をスタートさせるかを選ぶことができます。
- ※最長6時間まで設定できます。
- P23**

スタート／一時停止

- 運転をスタートするときに押します。
- 運転途中で、一時停止するときに押します。(運転途中でふたを開いたときも一時停止します。)
- ※一時停止の状態では、5分ごとにブザー音が鳴り、30分後に排水して運転を取り消します。
- 一時停止の状態から、再びスタートするときに押します。
- 運転を取り消すとき、約2秒間押し続けます。(ブザー音が鳴って表示ランプが消えます。約1分間排水して運転を取り消します。)

コース選択

スタート一時停止

とりけし(2秒押し)

コース選択

- コースを選ぶときに押します。 **P2**
 - 押すごとに表示ランプが変わります。
- 「標準」
↓
「念入り」
↓
「速洗」
↓
「乾燥」

<ドライキープありのとき>

 - 表示部は「ドライキープ」が点灯します。(「ドライキープなし」のときは表示なし。)
- ※コースを選んだ後スタートせずに放置しておくと、約3分後に表示ランプが消灯し、選んだコースは取り消しになります。

コース記憶

- (スタート)を押すと、前回使用したコースに設定されます。
- ※電源スイッチを切っても記憶しています。

誤った操作をしたときのブザー音

- 「ピピピ」と鳴ってその操作を受けつけなかったことをお知らせします。誤った操作とは
 - ハンドルが「ひらく▶」の位置で操作したとき。(ハンドルを「◀とじる」の位置にしてください。)
 - (スタート)を押さずに(スタート)を押したとき。(コースを選択してからスタートしてください。)
 - 運転中に(予約)または(スタート)を押したとき。(運転スタート後は、予約の設定やコースの変更はできません。)
 - (スタート)を押してから(予約)を押したとき(先に予約設定してからコースを選択してください。)

終了ブザー音を消したいとき

- (スタート)と(スタート)を同時に、4秒間押す。(ピッと鳴り、終了ブザー音が鳴らない設定になる。)

再び終了ブザー音を鳴らせるには

- もう一度、(スタート)と(スタート)を押す。(ピッと鳴る)
- ※各設定は電源スイッチを切っても記憶しています。

■ドライキープとは

- 約120分間ヒーターを入れずに送風運転を行い、次のようなはたらきをします。
 - 乾燥終了後の食器や庫内の再結露の防止
 - 乾き具合を良くする
 - 庫内のおいこのこもりの緩和 ●食器の冷却
- ※工場出荷時には運転するように設定してあります。

ドライキープをしないとき

- (スタート)を4秒間押す。(ピッと鳴り、ドライキープ運転をしない設定になる。)次回からコース選択時に、表示部には「ドライキープ」は点灯しません。

再びドライキープをするとき

- もう一度、(スタート)を4秒間押す。(ピッと鳴る)
- ※各設定は電源スイッチを切っても記憶しています。

お知らせ

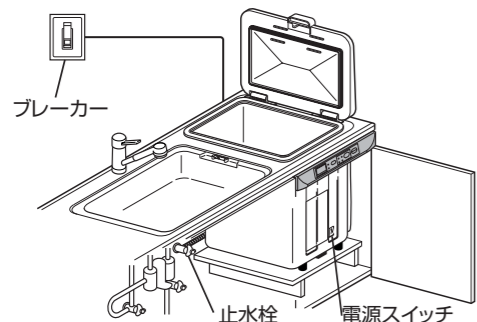
- ドライキープを運転中にふたを開けると運転が終了します。**ただし再度ふたを閉じたときに、自動的に送風運転を2分間だけ行います。(庫内のおいこのこもり防止のためです。)
- ※ドライキープ中に(スタート)を2秒間押したときも運転が終了し、同様に送風運転を行います。

ドライキープの残り時間を知りたいとき

- ドライキープ運転中に(スタート)を押す。(ピッと鳴り、残り時間を3秒間表示する。)

さあ、使いはじめてみましょう

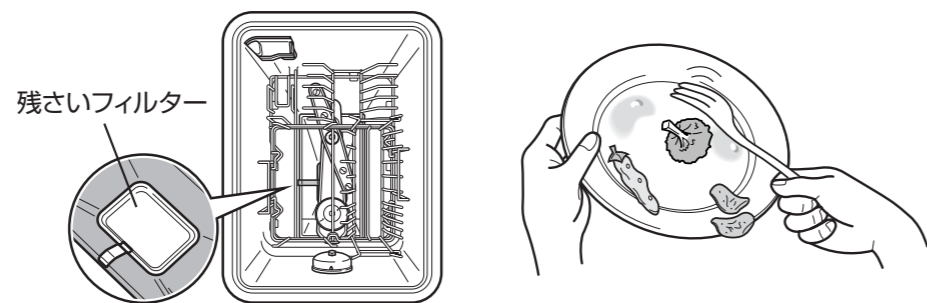
運転前の準備



- ブレーカーを確認して「入」にする
- 電源スイッチを「入」にする
- 止水栓を開く
※給湯温度が70℃以下になっていることを確認しましょう。

食器を入れる前に

- 1 洗える食器かどうか確認する
P13 「入れてはいけないもの」
- 2 残さいフィルターがセットされているか確認する
- 3 残さいや食べ残しなどを取除く

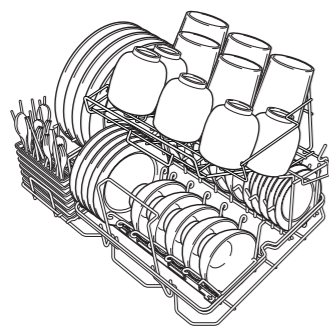


前処理をする P24~25

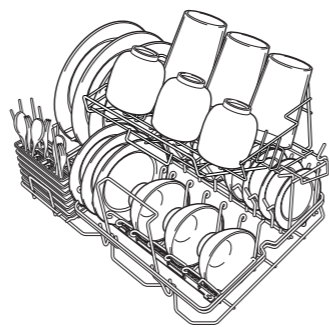
「速洗」コースを運転するときと、「予約」を設定したときは前処理が必要です。(洗い上がりをよくするためです。)

食器を入れる P14~17

標準的なセット例 (5人分)



「速洗」コースのセット例 (3人分)



運転する

コースを選び
運転する

- 食後すぐに洗い・乾燥するとき → 「標準」コース
- しつこい汚れや食後時間がたってから洗い・乾燥するとき → 「念入り」コース
- 少量の食器 (約3人分) を短時間で洗いのみするとき
※食器量を増やすと洗い上がりが悪くなります。 → 「速洗」コース
- 食器量が多いときなど連続して洗いのみするとき
- 手洗いした食器を乾燥するとき → 「乾燥」コース
- 食器をあたためるとき

あとしまつ P27

残さいフィルターを掃除する

入れてはいけないもの

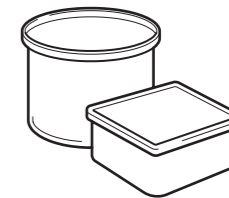
カットグラス・クリスタルグラス
●白く濁ったり、割れたりします。



銀製・洋銀製食器、漆器、重箱、木製食器、金箔入食器、アルミ製、銅製の鍋や食器
●変色したり、はがれたりします。



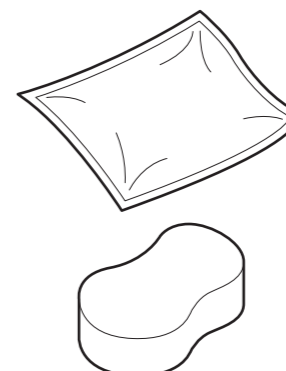
耐熱90℃以下の樹脂製のもの (温度表示のないものも含む)
●変形します。



ひびの入った食器
●ひびの入った食器は割れることがあります。



ふきん、スポンジ
●発煙・発火のおそれがあります。
●洗浄、乾燥できません。



哺乳びんの乳首などの小さくて袋状のもの
●変形します。



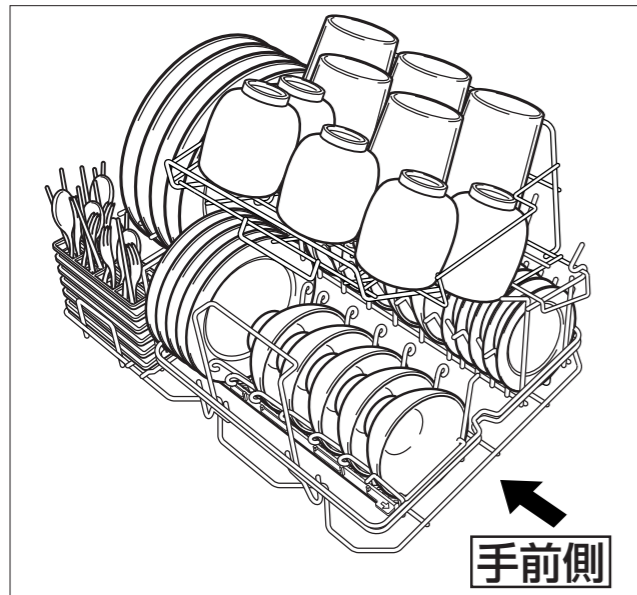
洗えない食器

びん、とっくりなどの食器
●口の小さいものは中が洗えません。



食器を入れる

標準的なセット例 (約5人分)



- 下・中かごを洗浄槽内に入れたまま、または上・中かごを取り出してシンク内で (P24~25) 食器をセットします。
 - 食器を入れる手順は矢印の方向「手前側」からセットしてください。
 - 食器の汚れた面を「手前側」に向けてセットしてください。
- | | |
|--|-------|
| 大皿 (直径27cmまで) ……5点 | } 35点 |
| 中皿 (直径18cmまで) ……5点 | |
| 小皿 (直径11cmまで) ……5点 | |
| 茶わん ……5点 | |
| 吸物わん ……5点 | |
| コップ (高さ12cmまで) ……5点 | |
| 湯のみ (高さ8cmまで) ……5点 | |
| 小物 ……各5点 | |
| (はし、スプーン、フォーク) | |
| ●お使いの食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。 | |
| ●食器のセットのしかたや食器の形状により、汚れがじゅうぶんに落ちない場合があります。洗えていない食器は正しくセットして洗い直してください (P17) | |

1 上かごをはずす
小皿を入れる

2 吸物わん、茶わん
を入れる

3 中皿を入れる

4 はし・スプーン・フォーク等を
(汚れた方を上向きに) 入れる

5 大皿を入れる

6 上かごをセットする
コップ、湯のみを入れる

■部は高さ8cm以下のものをセットしてください。

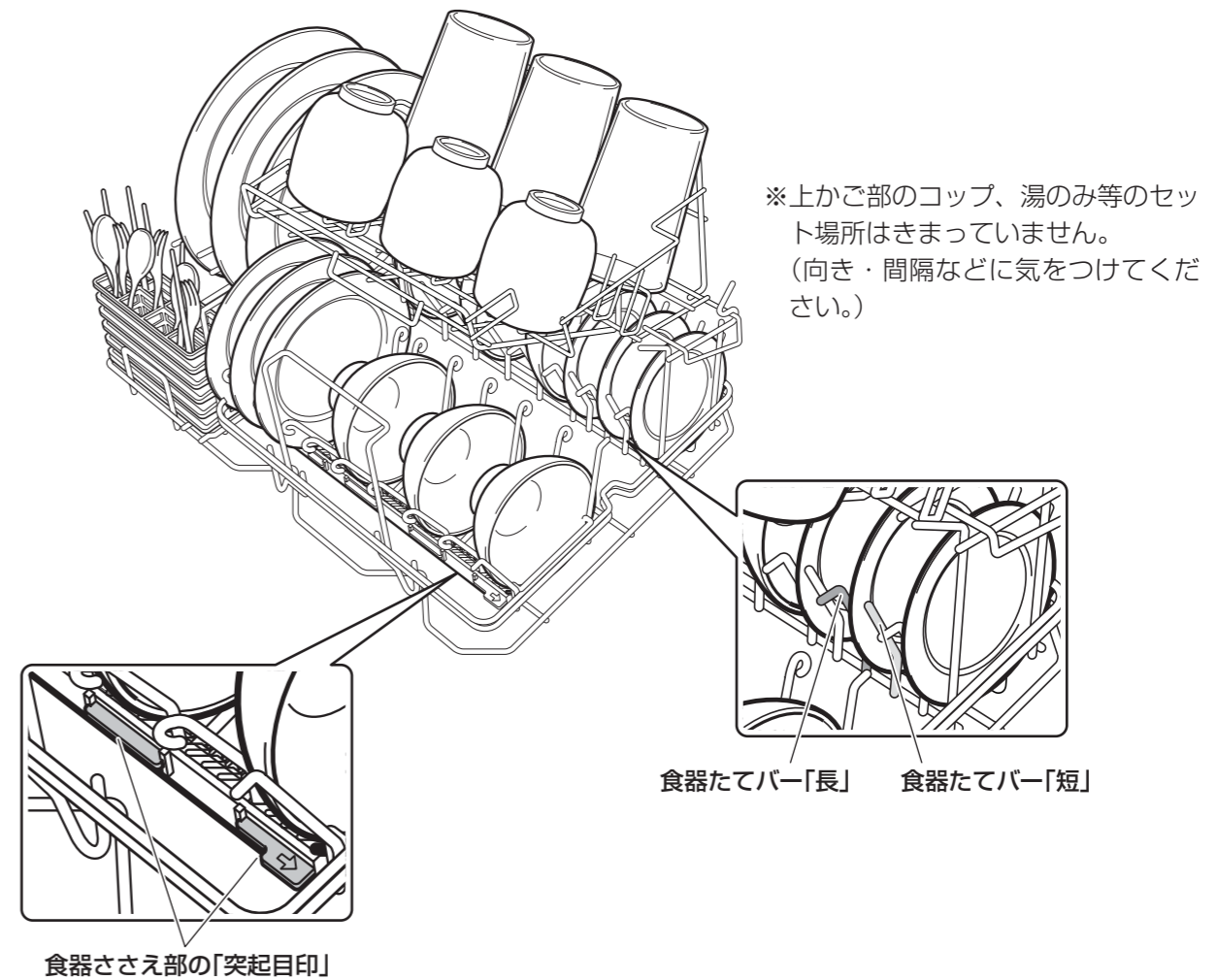
「速洗」コースのときのセット例 (約3人分用)

- 洗える食器の点数は21点 (約3人分) までです。
- 食器は目印 (下図参照) に合わせてセットしてください。
- その他の入れ方は「標準的なセット例」(P14) と同じですのでご参照ください。

- | | |
|---------------------|-------|
| 大皿 (直径27cmまで) ……3点 | } 21点 |
| 中皿 (直径18cmまで) ……3点 | |
| 小皿 (直径11cmまで) ……3点 | |
| 茶わん ……3点 | |
| 吸物わん ……3点 | |
| コップ (高さ12cmまで) ……3点 | |
| 湯のみ (高さ8cmまで) ……3点 | |
| 小物 ……各3点 | |
| (はし、スプーン、フォーク) | |

目印

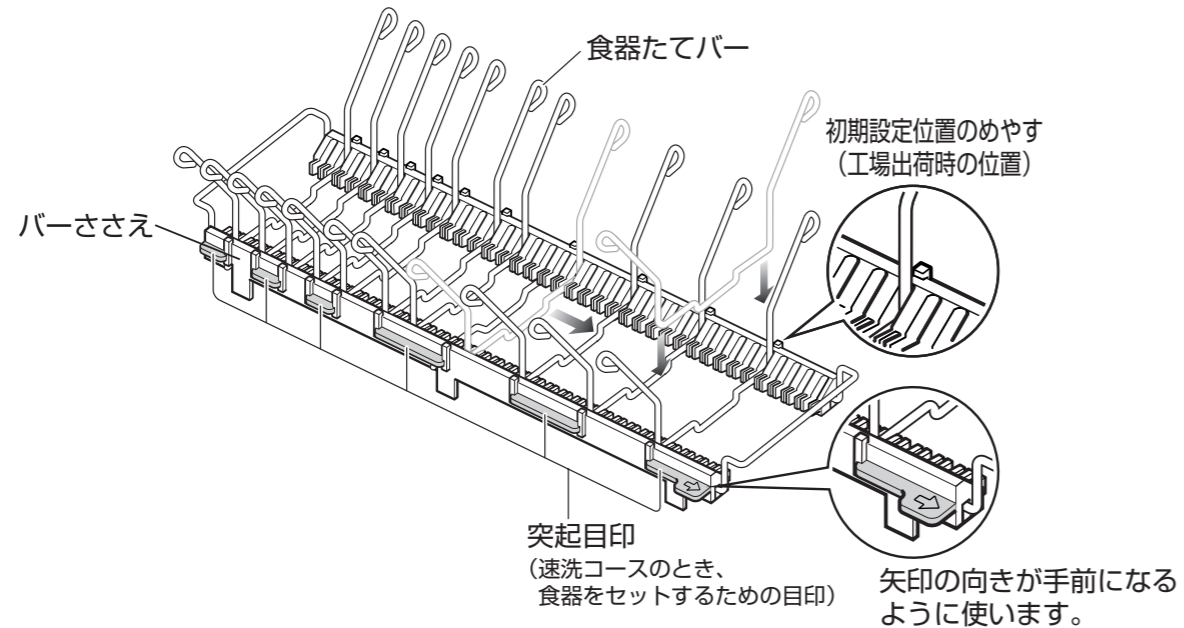
かごの食器たてバーが短・長と交互に並んでいます。短い食器たてバーが食器の汚れた面側にくるようにセットします。
※可変ピッチ部のみ、バーささえ部の横の突起が目印です。突起がある場所に食器をセットします。



食器の入れ方のポイント

可変ピッチ部の使い方

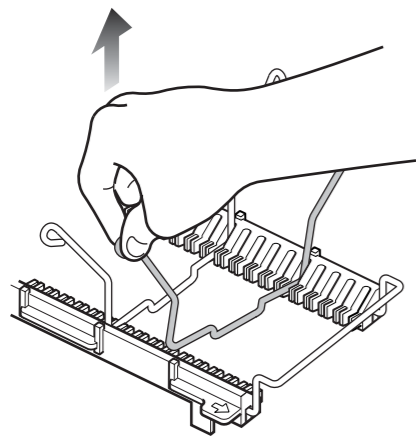
- ご使用の食器にあわせ食器たてバーの位置を変えることができます。
- 食器の大きさによっては5点入らないことがあります。
- 取りはずした食器たてバーは紛失しないようご注意ください。



食器たてバーについてのお願い

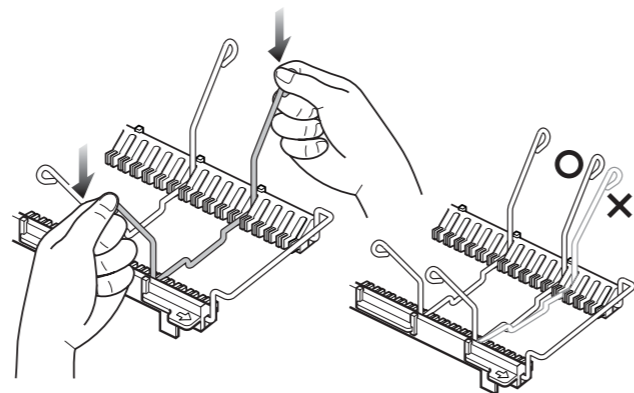
取りはずしかた

- 1本ずつ、まっすぐ上に引き上げてください。(横、ななめ方向に無理な力を加えると食器たてバーが変形します。)
- ※下図のように持って片側ずつ引きぬくと取りはずしやすくなります。



取りつけかた

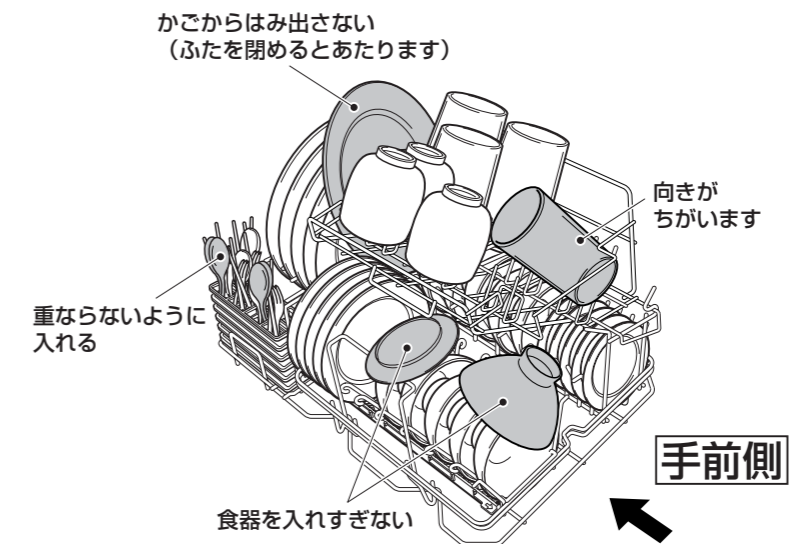
- みぞにまっすぐ差し込んでください。(ななめに差し込むとバーささえが変形します。)
- 根本まできちんと差し込んでください。



入れ方のコツ

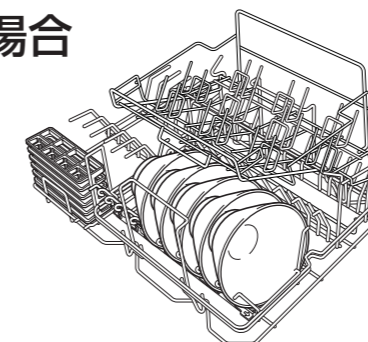
- 食器どうしの間をあける (重なっている部分は洗えません)
- 食器の汚れた面側を手前に向ける (ノズルの水流があたるようにします)
- 小さいものから順に手前から並べる (ノズルの水流をふさがないようにします)
- かごからはみ出さないようにする (ノズルやふたにあたります)
- コップなどは下向きにする (上向きにすると乾燥しません)
- 食器を入れすぎない (洗い上がりが悪くなります)
- 軽い食器は飛ばないようにする
- おちょこや小鉢は汚れた側を下向きにする

こんな入れ方では洗えません



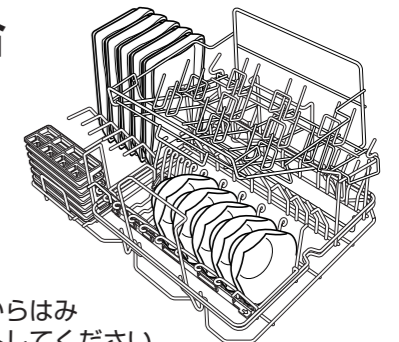
いろいろな食器のセット

どんぶりの場合



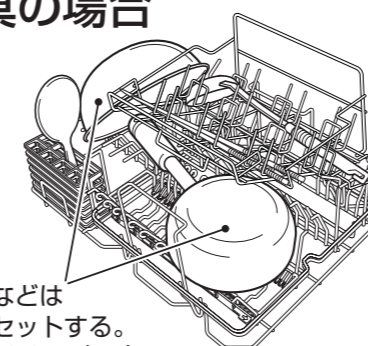
※どんぶりの大きさ：直径17cm以下、高さ8cm以下。

和食器の場合

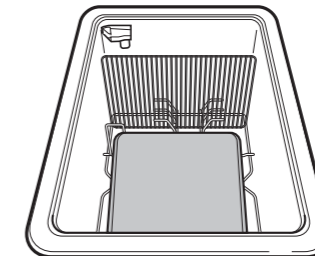


※角皿の角がかごの下からはみ出さないようにセットしてください。(下ノズルにあたります。)

調理器具の場合



なべやボールなどは必ず下向きにセットする。(洗浄水がたまらない向き)

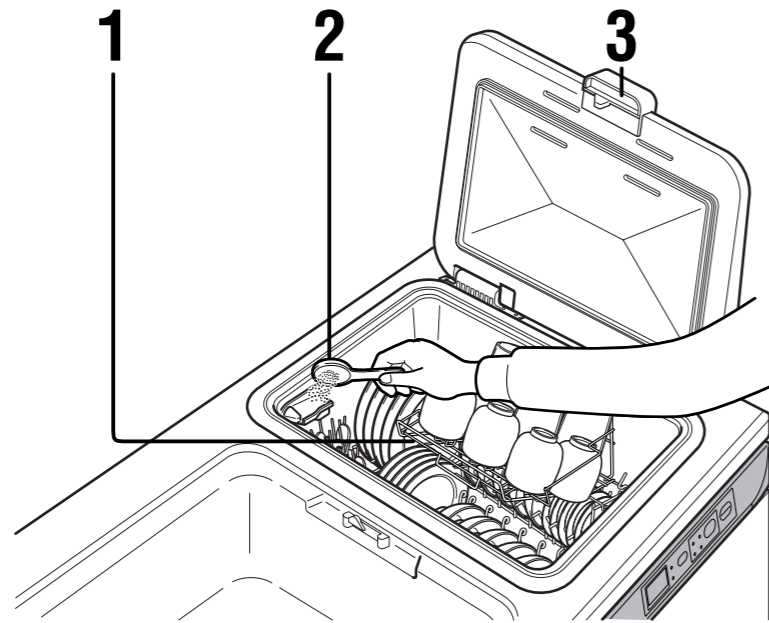


※上・中かごを取り出して、下かごだけでも使えます。(イラスト例：グリル皿、網)

※調理器具は「標準」コースで洗浄してください。
●焦げつきやこびりつきの汚れは落とせません。
●なべやボールなどは必ず下向きにセットしてください。
●ノズルの回転をさまたげないようにセットしてください。(特におたまやさいばしなど)

洗い・すすぎ・乾燥をする

「標準」コース・「念入」コース



残さいや食べ残しを取り除いてください

1 食器を洗浄槽内にセットする

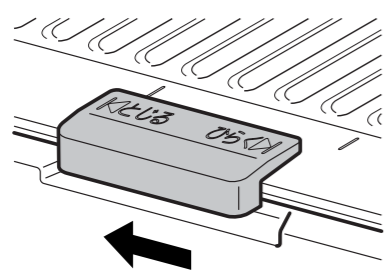
P14、16、17

2 専用洗剤を洗剤入れに入れる

〔専用洗剤量のめやす〕

- 標準量 ----- 付属の計量スプーン1杯分
 - 汚れの多いとき ----- 付属の計量スプーン2杯分
 - 食後時間がたってから洗うとき -----
- (付属以外の洗剤をご使用の場合は、それぞれの説明書をお読みください。)

3 ふたを閉じて、ハンドルを「◀とじる」の位置にする

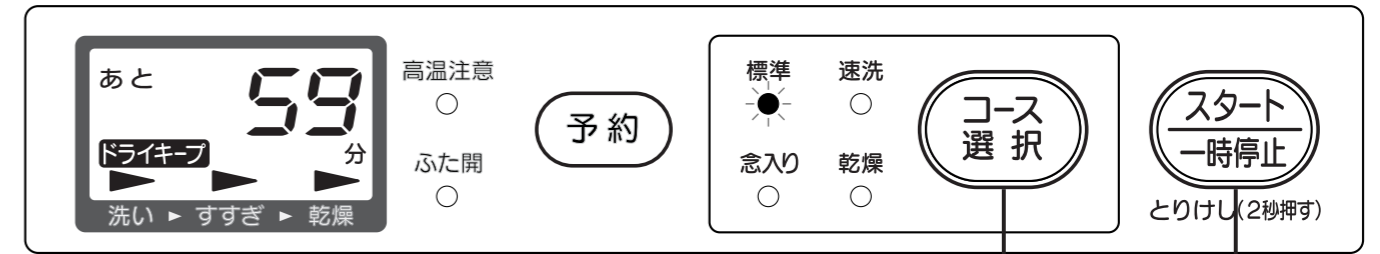


注意

専用洗剤以外は絶対に使わない

- 一般の台所用洗剤では泡が異常発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。

- ハンドルが「◀とじる」の位置にないと作動しません。
- ※「ふた開」ランプが点灯しています。また「ビビビ」と鳴って操作を受け付けていないことをお知らせします。
- P10 「ふた開」ランプ
- P11 「誤った操作をした時のブザー音」



※表示はコース選択（「標準」コース）のとき

4 コースでコースを選ぶ

- 押すごとにコース表示ランプが切替ります。
「標準」→「念入り」→「速洗」→「乾燥」

5 スタートを押す

- コース表示ランプが点灯して運転がスタートします。



〔ドライキープを設定したとき〕

ドライキープは自動的に120分間運転します。ドライキープ終了後は、ブザー音は鳴らずに自動的に切れます。

※ドライキープ中はいつでも運転を終了できますが、乾燥具合が良い120分間運転をおすすめします P11

途中運転を取り消すには
スタート一時停止を約2秒間押し続けます。

運転中にふたを開くと一時停止状態になります。
(「ふた開」ランプ点灯)
再びふたを閉じてハンドルを「◀とじる」の位置にし、スタート一時停止を押すと継続運転できます。

- 「ピーッ」と3回鳴る。

残さいフィルターのおとしまつをする P27

洗い・すすぎだけをする

「速洗」コース



残さいや食べ残しを取り除き、前処理をしてください。P24、25

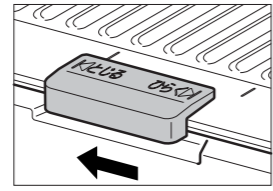
1 食器を洗浄槽内にセットする

●約3人分までの食器をセットしてください。P15

2 専用洗剤を洗剤入れに入れる 〔専用洗剤量のめやす〕

●標準量-----付属の計量スプーン1杯分
(付属以外の洗剤をご使用の場合は、それぞれの説明書をお読みください。)

3 ふたを閉じて、ハンドルを「◀とじる」の位置にする

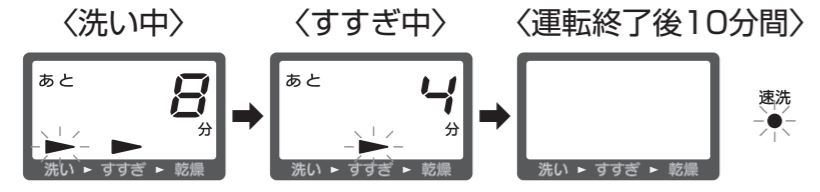


4 コース選択で「速洗」コースを選ぶ

●押すごとにコース表示「標準」→「念入り」→「速洗」→「乾燥」ランプが切り替わります。

5 スタート一時停止を押す

●コース表示ランプが点灯して運転がスタートします。



最後のすすぎ湯は連続洗いができるように、運転終了後10分間は排水されません。P21「連続洗いをするとき」
※運転終了後10分間は「速洗」コース表示ランプが点滅します。
※10分たつと自動的に排水されます。

残さいフィルターのおとしまつをする P27

注意
専用洗剤以外は絶対に使わない
●一般の台所用洗剤では泡が異常発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。

●ハンドルが「◀とじる」の位置にないと作動しません。
※「ふた開」ランプが点灯しています。また「ビビビ」と鳴って操作を受け付けていないことをお知らせします。
P10「ふた開」ランプ
P11「誤った操作をした時のブザー音」

途中運転を取り消すには
スタート一時停止を約2秒間押し続けます。

運転中にふたを開くと一時停止状態になります。
(「ふた開」ランプ点灯)
再びふたを閉じてハンドルを「◀とじる」の位置にし、スタート一時停止を押すと継続運転できます。

「速洗」コースで連続洗いをするとき

●「速洗」コースの最後のすすぎ湯は、運転終了後10分間は排水されません。
この間に(スタート一時停止)で「標準」、「念入り」、「速洗」コースを選んで運転すると、残っているすすぎ湯を「洗い」行程で再使用します。(使用水量が節約できます。)

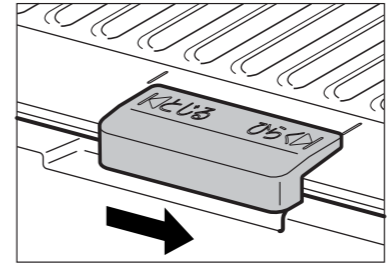


※運転終了後10分間は、「速洗」表示ランプが点滅します。
※「速洗」コースの最後のすすぎ湯は、運転終了後10分たつと自動的に排水されます。

「速洗」コース終了後10分間、連続洗いを受け付けます。

1 ハンドルを「ひらく▶」の位置にしてふたを開ける

●洗浄槽内は熱いので、ふたをゆっくりと開けてください。



2 食器類が熱くなっているため、ふきんなどを使ってコップ、湯のみを取り出し上かごをはずす

3 同じ要領で残りの食器を取り出す

4 以下、20ページの手順1～5を行う

●中かごが熱いときは、ミトンなどを使って取り出してください。

乾燥だけをする

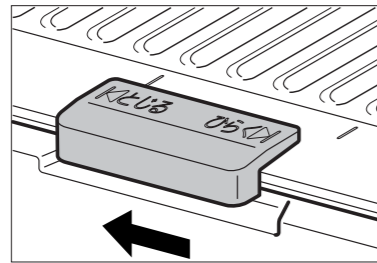
「乾燥」コース



※表示はコース選択のとき

1 食器を洗浄槽内にセットする

2 ふたを閉じて、ハンドルを「◀とじる」の位置にする

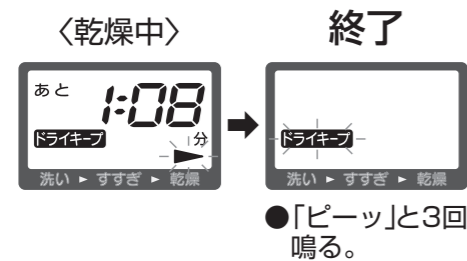


3 コース選択で「乾燥」コースを選ぶ

●押すごとにコース表示 「標準」→「念入り」→「速洗」→「乾燥」ランプが切り替わります。

4 スタート一時停止を押す

●コース表示ランプが点灯して運転がスタートします。



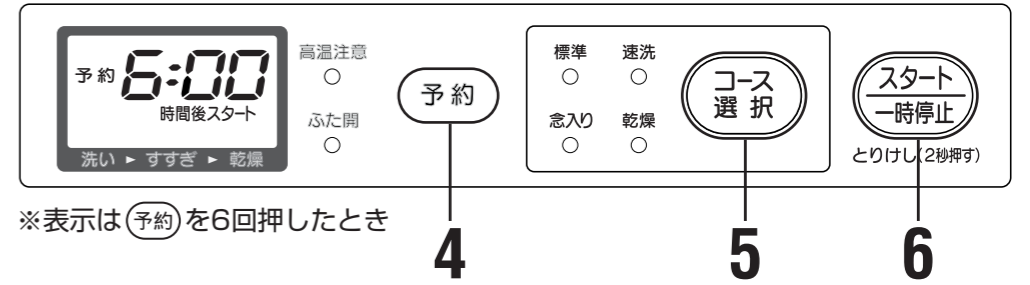
●ハンドルが「◀とじる」の位置にないと作動しません。
※「ふた開」ランプが点灯しています。また「ピピピ」と鳴って操作を受け付けていないことをお知らせします。
P10 「ふた開」ランプ
P11 「誤った操作をした時のブザー音」

途中運転を取り消すには
スタート一時停止を約2秒間押し続けます。

運転中にふたを開くと一時停止状態になります。(「ふた開」ランプ点灯)
再びふたを閉じてハンドルを「◀とじる」の位置にし、スタート一時停止を押すと継続運転できます。

予約して運転するとき

- 何時間後にスタートさせたいかを選ぶことができます。「深夜電力契約利用で時間帯を選ぶ」「寝ている間に終わらせたい」などの場合に便利です。
- 「予約」は「標準」・「念入り」・「乾燥」コースに設定できます。



※表示は「予約」を6回押したとき

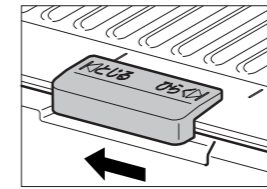
「標準」・「念入り」コースは、残さいや食べ残しを取り除き、前処理をする。 P24、25

1 食器を洗浄槽内にセットする

2 専用洗剤を洗剤入れに入れる

※「乾燥」コースは洗剤は不要です。

3 ふたを閉じて、ハンドルを「◀とじる」の位置にする



4 「予約」を何回か押して、今から何時間後にスタートさせたいのか選ぶ

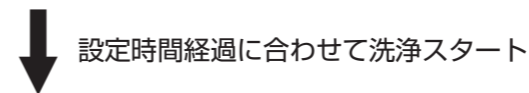
「予約」を先に押してください。「コース選択」を押した後は「予約」ができません。誤って先に「コース選択」を押してしまった場合
①「スタート」を押して一度運転する
②運転がスタートしたら、(1分以内に)「スタート」を2秒間押し続けて運転を取り消す
※「手順①」のスタート後1分間は排水動作のみです。
また、「手順②」の運転取り消し後も、運転音がしますが排水動作のみです。洗いはしませんので、セットした洗剤はそのままお使いいただけます。

5 コース選択でコースを選ぶ

●押すごとにコース表示 「標準」→「念入り」→「速洗」→「乾燥」ランプが切り替わります。

6 スタート一時停止を押す

●表示部の「予約」が点滅から点灯に変わります。



「ピー」と3回鳴って運転終了

「標準」・「念入り」コースは残さいフィルターのとしまつをする P27

専用洗剤量は、付属の軽量スプーン2杯分を入れてください。

●ハンドルが「◀とじる」の位置にないと作動しません。
※「ふた開」ランプが点灯しています。また「ピピピ」と鳴って操作を受け付けていないことをお知らせします。
P10 「ふた開」ランプ
P11 「誤った操作をした時のブザー音」

押すごとに予約時間が「1→2→3→4→5→6」と切りかわります。

「標準」「念入り」コースの場合、スタートを押した後給水して庫内に水を張り、汚れが乾燥しないようにします。(汚れ落ちをよくするためです。)

途中で運転を取り消すには
スタート一時停止を約2秒間押し続けます。

運転中(予約時間待機中も含む)にふたを開くと一時停止の状態になります。(「ふた開」ランプ点灯)
再びふたを閉じてハンドルを「◀とじる」の位置にし、スタート一時停止を押すと継続運転(待機)できます。

使い方

乾燥だけをする / 予約して運転するとき

前処理のしかた

前処理とは… あらかじめ食器を水洗いしたり、つけ置きしたりすることです。

「速洗」コースを運転するときと「予約」を設定するときは必ず行ってください。また、上記のコースにかぎらず、シャワー水栓を利用した前処理方法でもっと便利で快適に食器洗い乾燥機を活用することができます。ご使用状況やお好みにあわせて行ってください。

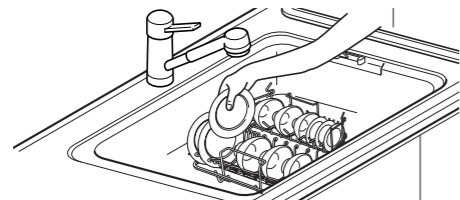
シンク内で、前処理したい場合

シンク内で食器をかごにセットして、シャワーで残さいを流します

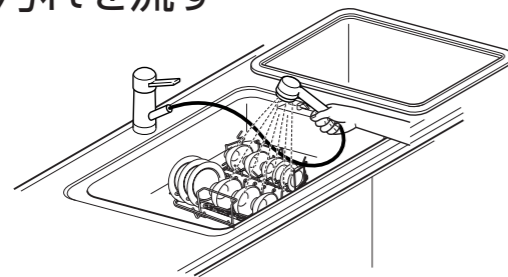
後始末らくらく

- 残さいを洗浄槽に残さないで後始末が簡単
- 手が汚れない
- 乾燥時のいやなおいが減少

1 中かごを取り出し、シンク内で食器をセットする P14~17



2 そのままシンク内でシャワーをかけて汚れを流す

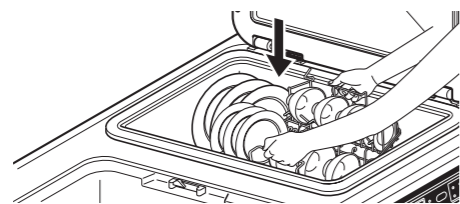


警告

洗浄槽内に注水するときは

- 電源スイッチを切らない
(万一洗浄槽内に規定以上の水が溜まっても、自動排水機能がはたらきません。)
- 10リットル以上入れない
(10リットルの水位のめやすは、食器かご下部が水(湯)につからない程度)

3 中かごを洗浄槽にセットする



中かごに食器を入れて移動するときは

- がたつきで食器どうしがぶつかって割れないように注意してください。
- 食器の大きさ・重さによってはとってが持ちにくくなったり、かごのバランスが不安定になることがあります。シンクにぶついたり、落としたりしないように注意してください。

食器にシャワーをかける時のポイント

- 食後、時間をおかずに前処理する(時間をおくと汚れがこびりつき洗い上がりが悪くなります)
- 上かごはセットしない(食器の汚れをおとしくくなるのではまず)
- 食器の汚れをよく流す(洗い上がりが良くなるように)
- 全体に水がかかるように(洗浄槽の端にある食器や小物にも忘れずに)

洗浄槽内で、前処理したい場合

洗浄槽内に食器をセットして、上からシャワーをかけて残さいを流します

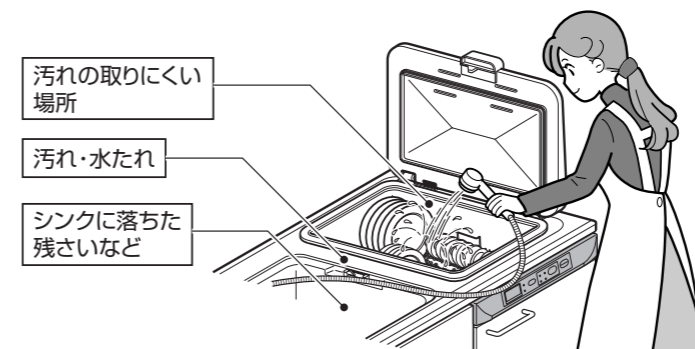
まとめてすっきり

- 食器洗い乾燥機周辺、シンク内もまとめていっしょにシャワーでお掃除
- 手が汚れない

1 洗浄槽内にかごを入れたまま食器をセットする

2 そのまま洗浄槽内でシャワーをかけて汚れを流す

- 下記のようなシンクや食器洗い乾燥機の周辺の汚れも流せます。



警告

洗浄槽内に注水するときは

- 電源スイッチを切らない
(万一洗浄槽内に規定以上の水が溜まっても、自動排水機能がはたらきません。)
- 10リットル以上入れない
(10リットルの水位のめやすは、食器かご下部が水(湯)につからない程度)

お願い

- シャワー等で洗浄槽内に直接水(湯)を入れ続けると、洗浄槽内の水(湯)量が4リットルを超えたところで自動的に排水が始まります。さらに注水を続けると、洗浄槽内の水量が10リットル以下でも、数分後に警告(表示ランプ点滅、ブザー音)を発することがあります。警告が出たらすぐに注水をやめてください。(警告が出たまま注水を続けると、水漏れや感電、電気部品の故障の原因になります。)
- ※異常がなければ、ランプ点滅・ブザー音を消すことができます。P33 E4
- ※自動排水後、水(湯)が少し残ることがありますが異常ではありません。次の運転の時、最初に排水がおこなわれますのでそのままご使用ください。

しつこい汚れには

食器をつけ置きしてください。がんこな汚れも落ちやすくなります。



お願い

- 食器かごは漂白剤につけないでください。(さびの原因)

こんな汚れは洗えません

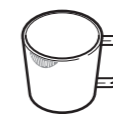
こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

(手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。)

- グラタンの焼けつき
- 茶わん蒸しのこびりつき
- 鍋の焼け焦げ



- 口紅の汚れ



- ケチャップやトマトジュースの汚れ



(色うつりする
ことがあります。)

所要時間のめやす

給湯 (60℃) のとき ※本体の近くまで60℃のお湯がきている場合

コース	所要時間	所要時間の内訳						
		洗い	すすぎ				乾燥	ドライキープ
1回目	2回目		3回目	加熱				
標準	あり (59~131)	約59分 (21~47)	3分	3分	-	22分 (22~58)	10分 (20)	120分
	なし (79~151)	約79分 (21~47)	3分	3分	-	22分 (22~58)	30分 (40)	-
念入り	あり (73~133)	約73分 (33~47)	3分	3分	2分	22分 (22~58)	10分 (20)	120分
	なし (93~153)	約93分 (33~47)	3分	3分	2分	22分 (22~58)	30分 (40)	-
速洗	約10分 (10~51)	6分 (6~47)	2分	2分	-	-	-	-
乾燥	あり (70~80)	-	-	-	-	-	70分 (80)	30分
	なし (90~100)	-	-	-	-	-	90分 (100)	-

給水 (20℃) のとき

コース	所要時間	所要時間の内訳						
		洗い	すすぎ				乾燥	ドライキープ
1回目	2回目		3回目	加熱				
標準	あり (59~131)	約83分 (21~47)	3分	3分	-	39分 (22~58)	10分 (20)	120分
	なし (79~151)	約103分 (21~47)	3分	3分	-	39分 (22~58)	30分 (40)	-
念入り	あり (73~133)	約91分 (33~47)	3分	3分	2分	39分 (22~58)	10分 (20)	120分
	なし (93~153)	約111分 (33~47)	3分	3分	2分	39分 (22~58)	30分 (40)	-
速洗	約18分 (10~51)	14分 (6~47)	2分	2分	-	-	-	-
乾燥	あり (70~80)	-	-	-	-	-	70分 (80)	30分
	なし (90~100)	-	-	-	-	-	90分 (100)	-

※各運転時間には給・排水時間を含んでいます。
 ※所要時間にドライキープの時間は含まれていません。

- 給湯水圧0.3Mpaの場合です。水圧、給湯温度、室温、食器・洗浄槽の温度が低いと所要時間が長くなります。
 ※()内の時間は、所要時間の最短・最長時間です。水温、室温、食器量により所要時間が変化します。
 ※乾燥時間は室温が15℃以下のとき、10分長くなります。
- ドライキープを運転しない場合は、乾燥時間が20分長くなります。
- 配管内の冷水が給水される場合があるため、初回の給水のみ給水中に約40秒間排水を行います。
 運転時間の短い速洗コースのみ、初回の給水中に約40秒間排水しても、40℃以上の湯が給湯されなかった場合は、再度給湯しながら約40秒間排水します。それでも40℃以上の湯が給湯されなかったときは、洗い行程の時間が自動的に延長されます。(洗い上がりをよくするためです。)

あとしまつ

残さいフィルターは、使用後残さいがたまるため毎回掃除してください。
 (目づまりして洗いが悪くなったり、においの原因になります。)

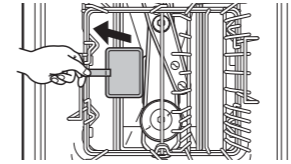
警告

運転終了後30分以上過ぎてから行う
 ●やけどをするおそれがあります。

庫内が60℃以上のときは高温注意ランプが点灯します。

1 上かごと可変ピッチ部を取り出す

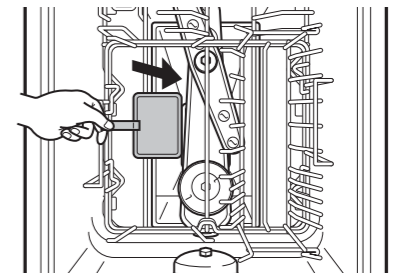
2 残さいフィルターを取り出す



3 残さいを捨てて洗う



4 残さいフィルターを元どおりセットする



お手入れ (月に1回程度)

必ず電源スイッチを「切」にしてください。
 ただし、洗浄槽内に注水する場合は、電源スイッチを切らないでください。

お願い

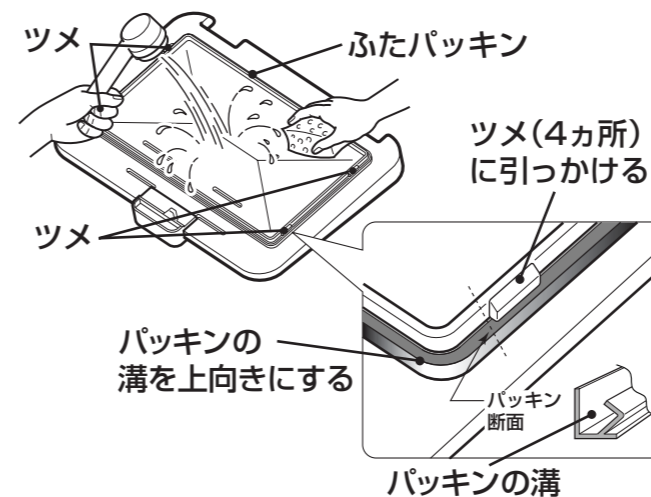
- 金属タワシやナイロンタワシなどのかたいもの、および研磨材入り洗剤などでこすらないでください。(傷の原因)
- シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコール、原液の漂白剤などでふかないでください。(変形の原因)
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

警告

洗浄槽内に注水するときは

- 電源スイッチを切らない
 (万一洗浄槽内に規定以上の水が溜まっても、自動排水機能がはたらきません。)
- 10リットル以上入れない
 (10リットルの水位のめやすは、食器かご下部が水(湯)につからない程度)

ふた



取りはずして水洗いする

(ふたパッキン等に汚れや残さいなどが付着すると、水もれの原因になります。)

- ふたの取りはずし **P9**
- ステンレス部分はスポンジを使ってください。
 (スポンジのナイロン面は使わないでください。傷の原因になります。)
- ふたパッキンも取りはずして洗えます。
 (取り付けの際は、向きに注意してください。)

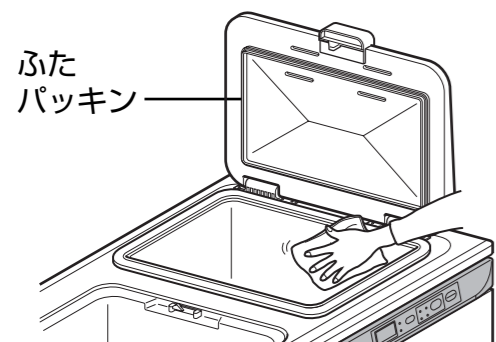
お願い

ふたを丸ごと水の中につけないでください。
 (ふたの内部に水が入ることがあります。)



お手入れ (月に1回程度) つづき

洗浄槽内・かご・操作部



かたく絞った布でふく
(洗浄槽の周りに汚れや残さいがあるとにおいの原因になります。)

●汚れがひどいときや、かごが黄ばんだときは、食器を入れずに専用洗剤を付属の計量スプーン1杯分入れ、「標準」コースを運転してください。

※洗浄槽内へ直接水を入れ続けしないでください。

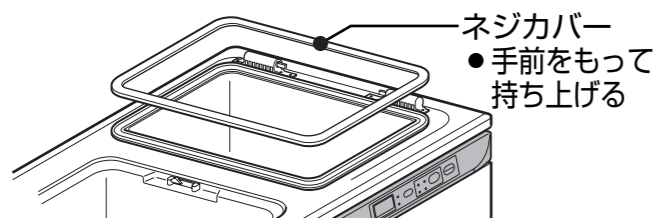
P25「お願い」参照

※お手入れをするとき台所用洗剤は使わないでください。(故障の原因になります。)

お願い

食器かごは漂白剤につけないでください。(さびの原因になります。)

洗浄槽内の上周囲

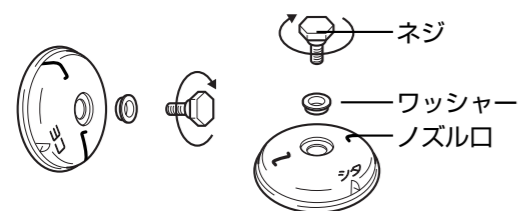


ネジカバー
●手前をもって持ち上げる

ネジカバーをはずし水洗いする

●洗浄槽の周囲が汚れると、においの原因になりますので、水洗いしてください。
※ネジカバーは薄くて脆いです。割れないようにていねいにはずしてください。

ノズル (3コ)

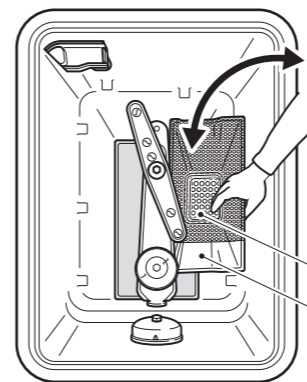


取りはずして水洗いする
(ノズル口に汚れや残さいなどがつまると洗い上がりが悪くなります。)

1. ネジをはずし、ノズルとワッシャーをはずす。
●時計方向 (右回し) に、ネジを回す。
2. ノズル (ノズル口) を水洗いする。
3. 元どおりに取付ける。
●反時計方向 (左回し) に、ネジを回す。

※下ノズルと横ノズルを逆に取付けないようにご注意ください。
※取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

ヒーターガード



みぞ部
細かい穴が開いていない方が手前

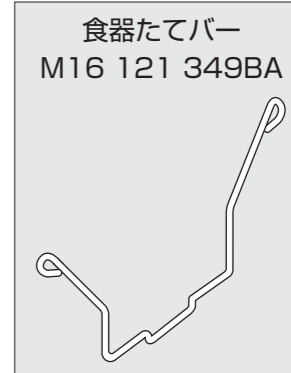
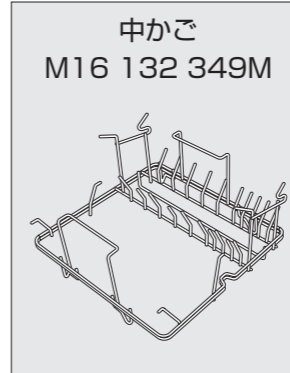
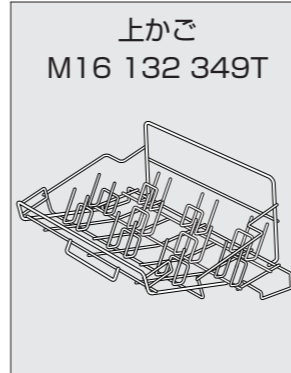
取りはずして水洗いする
(ヒーターガードが目づまりすると洗い上がりが悪くなったり、においの原因になります。)

1. ヒーターガードを取り出す。
●食器かごと残さいフィルターを取りはずし、みぞ部を持って引き上げる。
2. ヒーターガードを水洗いする。
3. 元どおりに取りつける。
●すき間やガタつきがないようにセットする。

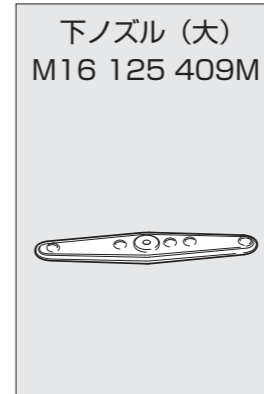
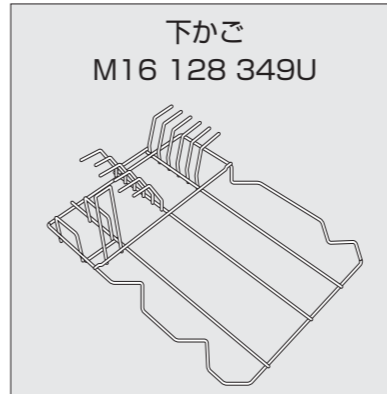
■消耗品について

以下の商品は消耗品です。長い間お使いいただきますと、使用状況により傷んでくる場合があります。商品の交換については、お買い上げの販売店またはお近くのお客様センターにお問い合わせください。

部品番号・姿図



部品番号・姿図



使い方

お手入れ (月に1回程度)

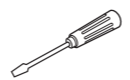
お手入れ（月に1回程度）つづき

ミキシングバルブMYM（株式会社喜多村合金製作所）製をご使用の場合

- 定期的にストレーナーの清掃する必要があります。
- 寒冷地仕様をお使いの場合、凍結の恐れがあるときは水抜きをしてください。清掃時ならびに水抜きをする場合は、必ず水受け皿をミキシングバルブの下に置いてください。

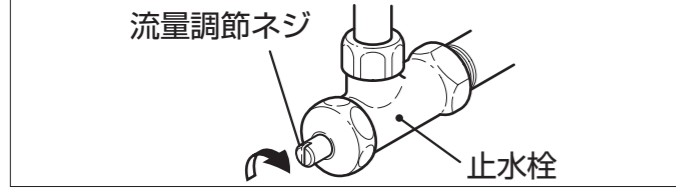
用意するもの

- マイナスドライバー
- コイン 等



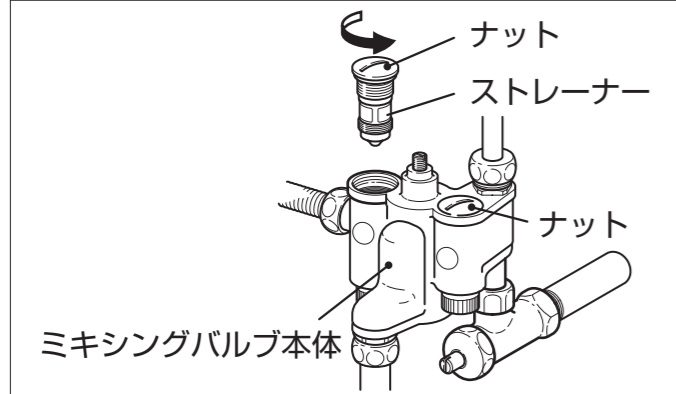
ストレーナーの清掃

1. 止水栓の閉止



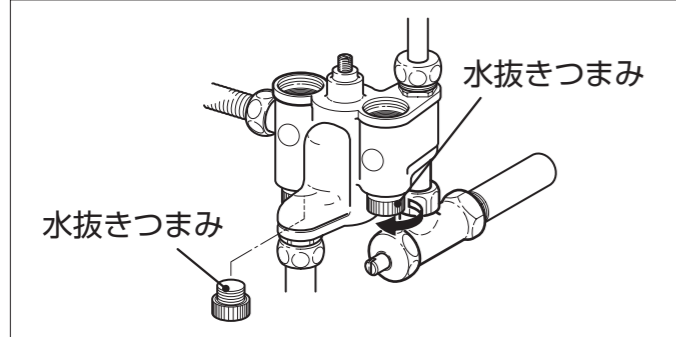
- 給湯・給水用の止水栓の流量調節ネジ（2ヶ所）を、止まるまでねじ込み、完全に止水してください。

2. ストレーナーの取り出し



- ミキシングバルブ本体の上部のナット（2ヶ所）をゆるめ、ストレーナーを取り出して、水で洗い流してください。

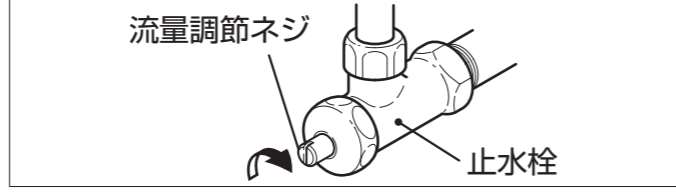
3. 水抜きつまみ（下）の取りはずし



- ミキシングバルブ本体の下部に付いている水抜きつまみ（2ヶ所）をはずし、中の残水とごみを洗い流してください。
- 清掃が完了しましたら、各部の部品を元の状態に戻しておいてください。
- 水漏れがないかを確認してください。

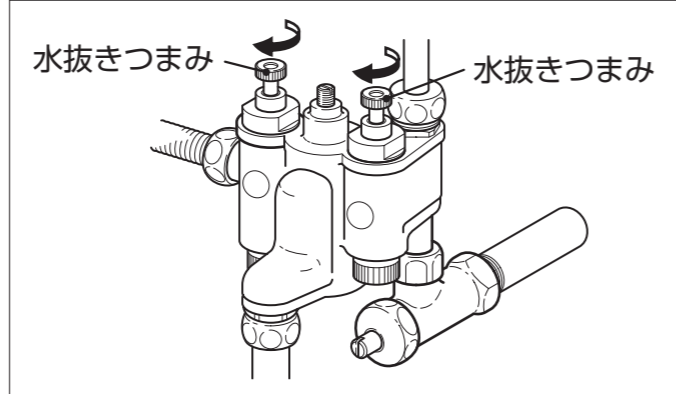
水抜き方法（寒冷地仕様の場合）

1. 止水栓の閉止



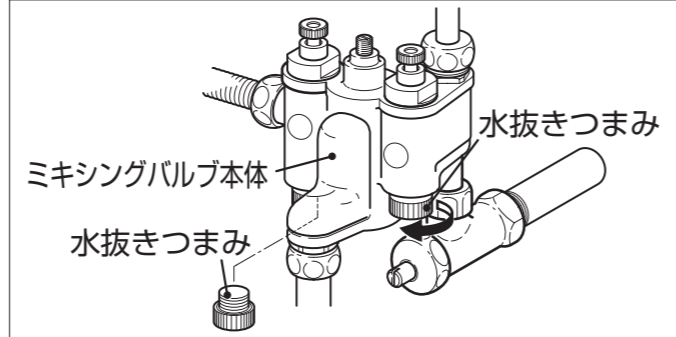
- 給湯・給水用の止水栓の流量調節ネジ（2ヶ所）を、止まるまでねじ込み、完全に止水してください。

2. 水抜きつまみ（上）の締め込み



- ミキシングバルブ本体の上部に付いている水抜きつまみ（2ヶ所）を回らなくなるまで締め込んでください。

3. 水抜きつまみ（下）の取りはずし



- ミキシングバルブ本体の下に付いている水抜きつまみ（2ヶ所）をはずしてください。
- 水抜き完了後は、ミキシングバルブの水抜きつまみ（上下）を元の状態に戻しておいてください。

⚠ 注意

- 給湯側の水抜きつまみ（向かって左側下）を取りはずす際は、十分温度が下がってから行う。配管内のお湯でやけどの恐れがあります。

故障かな？と思ったら

仕上がりが悪いときは

状況	原因	対処方法
 <p>洗い上がりが悪い 洗えていないものがある</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●専用洗剤を入れ忘れている。 ●専用洗剤以外の洗剤を入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●専用洗剤を入れる。 P9
	<ul style="list-style-type: none"> ●食器などがかごからはみ出して、ノズルの回転を止めている。 ●食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●食器を正しくセットする。 P14~17
	<ul style="list-style-type: none"> ●焼けつき、焼け焦げ、こびりついた汚れのあるものをそのまま入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●こすり落としてから入れるか、手洗いです。
<p>食器が黄色く、または薄黒くなっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●残さいフィルター、ヒーターガードが目づまりしている。 ●ノズルが目づまりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●残さいフィルター、ヒーターガード、ノズルをお手入れする。 P27~29
	<ul style="list-style-type: none"> ●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ときどき食器をこすって手洗いです。 ●茶しぶは洗いおけなどで漂白する。
<p>庫内に水滴が残る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内の側壁や、ふたの内側に水滴が残ることがあります。（ふたパッキンの水滴は完全には乾きません）異常ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドライキープ運転をすると、庫内の水滴残りが減ります。
<p>ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
<p>食器の糸底部やかごとの接触部に残水がある</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部やかごとの接触部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ふきんで残水をふき取る。

お手入れ（月に1回程度）／故障かな？と思ったら

使い方


困ったとき

故障かな?と思ったら (つづき)

停電・凍結・断水したときは






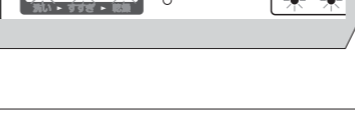
状況	対処方法	
停電	1 電源スイッチを「切」にする。	2 停電が回復したらはじめから操作をやり直す。
凍結	1 電源スイッチを「切」にし、洗浄槽内に70℃程度の温水を約3リットル入れ、約60~90分放置する。(室温15℃の場合) ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。	2 解凍後、電源スイッチを「入」にし、運転ができることを確認する。
断水	1 電源スイッチを「切」にする。	2 断水が回復したら、まず他の蛇口からのごった水を流し、運転を再開する。

修理などを依頼される前に

状況	原因	対処方法
全然運転しない 	●停電している。	●「停電・凍結・断水したときは」 上記
	●電源スイッチを「入」にしていない。	●電源スイッチを「入」にする。
	●ふたが開いている。 ●ハンドルが「◀とじる」の位置になっていない。	●ふたを閉じてハンドルを「◀とじる」の位置にする。
	●電源ヒューズやブレーカーが切れている。	●お近くの当社お客様センターにご連絡ください。
ふたから水が漏れる	●ふたの取りつけが確実でない。	●ふたを確実に取りつける。 P9
排気口から蒸気がでる	●乾燥のはじめに庫内にたまった蒸気が大量にでる。	●異常ではありません。蒸気は高温なので気をつけてご使用ください。

こんな表示が出たら (ブザー音が鳴り続けます)

■ご使用中に次のようなランプ表示が出たら、ランプ表示確認後次の点をお調べください。

状況	原因	対処方法
	給水ができない ●止水栓(キャビネット内)の開け忘れ ●断水・水道の凍結	●止水栓(キャビネット内)を開く。 ※「ランプ点滅・ブザー音の止めかた」にしたがって操作してください。 ランプ点滅・ブザー音が止まったら修理不要です。 ●「停電・凍結・断水したときは」 P32
	庫内の水が排水できない ●異物のつまり ●排水ホースの折れ	●残さいフィルター・ヒーターガードがつかまっているか確認する。つかまっている場合は掃除をする。 P27、29 ※「ランプ点滅・ブザー音の止めかた」にしたがって操作してください。 ランプ点滅・ブザー音が止まったら修理不要です。 ●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。お近くの当社お客様センターにご連絡ください。
	●機内の水漏れ	●修理が必要です。 ※止水栓(キャビネット内)を閉めたうえ、お近くの当社お客様センターにご連絡ください。
	●洗浄槽に直接水を入れ続けた ●給水口より水が出続けている	●洗浄槽に直接水を入れ続けないでください。 ※自動的に排水されます。 P25 排水が終わったら、「ランプ点滅・ブザー音の止めかた」にしたがって操作してください。 ランプ点滅・ブザー音が止まったら修理不要です。 ●修理が必要です。 ●止水栓(キャビネット内)を閉めたうえ、お近くの当社お客様センターにご連絡ください。
	●台所用洗剤等を使用したため、泡が異常発生した。	●自動的に泡除去運転を終了しました。 ※「ランプ点滅・ブザー音の止めかた」にしたがって操作してください。ランプ点滅・ブザー音が止まったら修理不要です。
	●庫内が異常に高温になっている	●修理が必要です。 ●止水栓(キャビネット内)を閉めたうえ、お近くの当社お客様センターにご連絡ください。
お調べになってもランプ点滅・ブザー音が止まらない場合		止水栓(キャビネット内)を閉め、電源スイッチを「切」にしてから、お近くの当社お客様センターにご連絡ください。

■ランプ点滅・ブザー音の止めかた

処置・操作後、機器に異常がない場合次の手順で止まります。
①電源スイッチを「切」にする。
②約2秒待ってから、再度「入」にする。

保証とアフターサービス

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

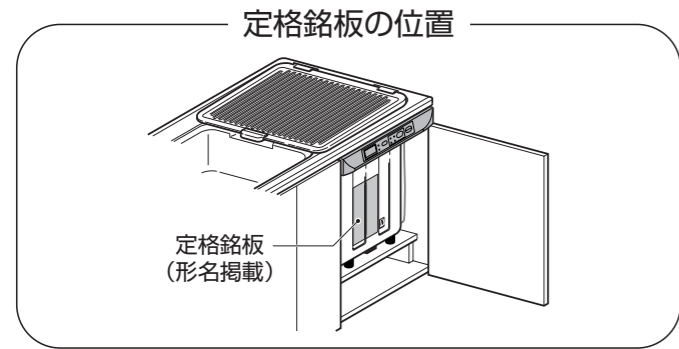
■保証書 (取扱説明書の35ページについて)

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間	
お買い上げ日から、1年です。	

■補修用性能部品の保有期間

- 当社はこの食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



■修理を依頼される時は

- 「故障かな?と思ったら」P31~33にしたがって調べてください。なお不具合があるときは、止水栓(キャビネット内)を閉め、必ず電源スイッチを「切」にしてからお近くの当社お客様センターにご連絡ください。
- ◎保証期間中は修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- ◎保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- ◎廃棄処分について廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

ご連絡をいただきたい内容

1. 品名 (ヤマハ食器洗い乾燥機)
2. 形名 (EW-CB70-YH)
3. お買い上げ日 (年 月 日)
4. 故障の状況 (表示部の英数字などできるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

仕様

形名	EW-CB70-YH		使用水量	約15L (標準コース)
電圧	交流100V		水道水圧	0.03~1MPa (0.3~10kgf/cm ²)
周波数	50Hz/60Hz共用		洗浄方式	回転ノズル噴射式
定格電流	50Hz...9.3A 60Hz...9.6A		すすぎ方式 (標準コース)	ためすすぎ...3回 (給排水3回) (非加熱2回、加熱1回)
消費電力	洗浄モーター	50Hz 125W 60Hz 160W	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
	ヒーター	800W		
	最大消費電力	50Hz 925W 60Hz 960W		
待機時消費電力	約1W		収納容量	約5人用 35点 大皿5点 茶わん5点 中皿5点 吸物わん5点 小皿5点 コップ5点 湯のみ5点 小物 (はし、スプーン、フォーク)
外形寸法	幅408mm×奥行534mm×高さ519mm (本体部)			
質量	約19kg (本体部)			

★長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を! 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 水漏れする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため必ずお近くのお客様センターにご相談ください。

保証書

食器洗い乾燥機

形名	EW-CB70-YH	出張	
保証期間	本体1年間	お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所 〒□□□□□□□□□□	参照用	
	お名前		
★販売店	住所 店名	TEL ()	またはサイン

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

- 本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
1. お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
 2. なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 3. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - (1)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2)お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - (3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - (4)本書のご提示がない場合。
 - (5)本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6)一般家庭用以外 (例えば業務用など) に使用された場合の故障および損傷。
 - (7)車輛・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.
 5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 6. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ
この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限したりするものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理履歴	年月日	修理内容	担当者

ヤマハリビングテック株式会社 〒432-8001 静岡県浜松市西山町1370 ☎0120-119-555 (フリーダイヤル)